



# 十二町っ子だより

学校だより 第1号  
令和8年4月15日  
氷見市立十二町小学校

## チャレンジ~なりたい自分へ向かって~

1年生5名を迎え、54名で令和8年度が始まりました。入学式の翌日は雨の朝でしたが、かっぱを着て登校してきた1年生に優しく声をかける上級生の姿が見られました。玄関前のチューリップも咲き揃い、1年生を応援しているようです。



本年度の十二町小学校のキーワードは、「チャレンジ~なりたい自分へ向かって~」としました。昨年度は、どんな〇年生になりたいのかを具体的に思い描き、「なりたい自分」に近付くために頑張るよう呼びかけました。各学期末に振り返りの場を設けたところ、自分の成長を実感する子供が増えたことが伺えました。今年度は、自分と向き合い、よさや可能性、課題に気付くとともに、目標をもって主体的にチャレンジし、自分を高めることを目指します。一人一人の状況を捉え、願いに寄り添った支援に努めます。また、互いの成長を温かく認め、高め合う集団づくりにも尽力します。

学校教育目標・本年度の重点目標、アクションプランは以下のとおりです。これからも、子供や保護者・地域の皆様から信頼される学校づくりに教職員が一丸となって励んでいきます。今後ともご理解・ご支援をいただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。

### 学校教育目標

## 豊かな心をもち、学び続ける子供の育成

進んで学び、表現する子供

温かく、思いやる子供

たくましく生きる子供

### 本年度の重点目標

## なりたい自分へ向かい、自ら考え、挑戦する子供の育成

アクションプラン1	アクションプラン2
友達の話をよく聞き、自分の思いや考えを伝え合うことができる。 80%以上	思いやりのある言動を取ることができる。 80%以上
<p>〈方策1〉 友達の話を聞く態度が向上するように「聞き方表」を教室に掲示し、授業でのペア・グループ学習で活用するとともに、自分の態度を振り返る機会を確保する。</p> <p>〈方策2〉 対話タイムでは伝え合いが生まれるようにテーマを工夫したり、授業では効果的な対話ができる場面でペア・グループ等の学習形態を取り入れたりして、子供たちが主体的に話すことができるようにする。</p>	<p>〈方策1〉 子供たちが主体となって挨拶運動を行うことができるよう、代表委員会が方策を考え、継続して実践・振り返りを行う。</p> <p>〈方策2〉 相手の気持ちを考えた行動や言葉遣いができるよう、互いのよさを見付け、認め合う機会を設ける。また、「十二町っ子ほかほかの木」の掲示や「ほかほか週間」を設定し、実践意欲を高める。</p>

## 入学式 (4月9日)

入学式では、5名の1年生に大切にしてほしい3つのことを伝えました。「いのち」「挨拶」「チャレンジすること」です。いのちを大切に輝かせるとともに、なりたい自分へ向けてチャレンジしたり、挨拶を交わし合い交流を深めたりすることで、学校生活は充実し、登校することが楽しみになります。

6年生の代表が、温かく応援する気持ちを込めて歓迎の言葉を贈りました。これから始まる小学校生活において、1年生が笑顔で毎日を過ごしなが、よさを発揮していくことを願っています。



## 少年交通指導員委嘱書交付式 (4月13日)



交通安全協会十二町支部長の浦山さんより少年交通指導員となった2名へ委嘱書が手渡されました。2名は誓いの言葉を宣言し、交通指導員としての自覚を深めていました。藤奈美交番の方からは交通安全についてのお話を聞きました。



県下では痛ましい交通事故が起きています。今後も、子供たちが危険を予測し、より一層安全に行動できるように指導していきます。ご家庭でも、登校前の声かけ等、ご協力をお願いします。

\*\*\*\*\*